

教育学部「入学者受入れの方針」

信州大学教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力	○	○	
2.	既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力		○	○
3.	教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志			○

本学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあり、入学者の選抜をコースごとに実施します。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力とを身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力とを身につけておくことを望みます。

《大学入学までに身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力等 また、現代文、古文、漢文における確かな知識及び技能
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民）における基礎的な知識・技能、社会的事象に対する思考力・判断力・表現力、及び社会の諸課題の解決に向けて主体的・協働的に学ぶ姿勢
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）における基礎的な知識、及び数学的な見方・考え方
理科	理科（物理、化学、生物、地学から2分野以上）における基礎的な知識、及び科学的な見方・考え方
外国語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能
家庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能、及びそれらを活用した思考力・判断力・表現力等
芸術	芸術（音楽、美術、工芸、書道分野）に関する基礎的な知識・技能、及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識、及び基本的な運動能力

※ ただし、中学校・高等学校の教員を志望する学生には、上表で示されている教科・科目等の内容に加えて、教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば、「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については、「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部は各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。